

2022.5.27

団交情報

No. 821

<国労千交第5号>

申入日：2022.5.9

団交日：2022.5.25

国労千葉地方本部

営業関係諸要求について 団体交渉開催

<佐倉駅信号所の運行管理移管について>

1. 駅体制見直しに伴う「一般」「変形」の勤務種別について説明すること。

【文書回答】標準的な出面数を示しているものであり、業務の繁閑に応じて柔軟に設定していく考えである。

- (組合) 一般の変形の勤務種別が知りたい。
(会社) 勤務種別はいくつかあり、示すことは出来ない。
(組合) 労働時間・拘束時間が違うと思うが勤務指定時に勤務種別で指定するのか。
(会社) 基本はあるが勤務指定時に種別で指定する。
(組合) 指示業務といった棒ダイヤになるのか。
(会社) やるべき事は当然やるが、指示業務も行うこととなる。全てが作業ダイヤという考え方ではない。

2. 信号所で行っていた運行管理業務を司令室に移管した後、駅で扱う業務について具体的に説明すること。

【文書回答】現在のところ、一部保守用車の進路構成等について取り扱うこととなる。

- (組合) 具体的に佐倉で行う信号業務は何か。
(会社) 指令でルート構成できない保守用車の進路構成や運転報や帳票類等の整理である。また異常時に指令で出来ないルート構成なども行う事もある。線閉等の承認行為は行わない。
(組合) 基本は誰が扱うことになるのか。
(会社) 当直が扱うことになると考えている。
(組合) 不慣れな方が扱うことになれば事故もそうだが負担にもなると思うが。
(会社) しっかり教育を行う。
(組合) 新しい電子連動はどの様なタイプなのか。
(会社) 上総一ノ宮と同じでマウスで操作するタイプとなる。
(組合) 佐倉で運転整理や番線変更、列番入力なども行っ

ていたが、今後はどうなるのか。

- (会社) 今後はない。順序変更や接続等については今まで通り指令と佐倉で打ち合わせをして行っていく。
(組合) 成田指令に佐倉担当の指令員を配置するのか。
(会社) 千葉調整の様な専属の指令員を配置する考えは無いが、輸送混乱時など佐倉の運転整理が出来る様な体制を整えたい。
(組合) 支社としても重要な線区である。危惧するのは異常時に如何に早くダイヤを回復させるかである。
(会社) 体制変更でスムーズになる。駅と指令で意見交換等も行い、業務が遂行出来る体制にしていく。
(組合) 起床確認業務があったが、どうなるのか。
(会社) 佐倉から成田に変更するが現場の声を聞いて検討する。

<内房線岩井駅他3駅の運営体制見直しについて>

1. 巡回する駅の範囲及び時間帯並びに頻度について説明すること。
2. 巡回時の業務内容について説明すること。
3. 駅巡回時の要員体制について説明すること。

【文書回答】巡回する駅は岩井駅、富浦駅、那古船形駅、九重駅、千倉駅、千歳駅、南三原駅であり、業務執行体制については、業務委託会社にて定めることとなる。なお、業務内容等については、当社との契約に基づき実施することとなる。

- (組合) 巡回の具体的な体制が知りたい。
(会社) 千倉から南三原に行くことになる。業務委託駅は毎日、無人駅は毎日ではない。二人ワンパーティーで行く日を決めて回ることになる。
(組合) 今は車が1台しか無いが今後増やすのか。
(会社) もう1台増やすと聞いている。
(組合) 異常時の扱いは。
(会社) ブロック長または遅番が対応するが、移動班と連絡をとって対応することになる。
(組合) 要員は確保できたのか。
(会社) 大丈夫と聞いている。
(組合) 従来は9時-17時で駅員が対応できたが、それが不可能となる。明らかにお客様サービスの点で不便となると考えるが。
(会社) コールセンターが対応する。
(組合) 無人駅の清掃はCTSで行っていたところもあったがCTSとの契約はどうなっているのか。
(会社) CTSとの契約は解除し、巡回者が簡易な清掃を行うこととした。
(組合) 交通事故なども危惧される。業務であることから会社の責任で対応するで良いか。
(会社) 委託会社が責任を持つことになる。

4. 岩井駅他3駅の自動券売機稼働時間について説明すること。また、券売機等のトラブルが発生した場合の対応について説明すること。

5. 岩井駅他 3 駅の自動精算機の稼働について説明すること。
7. 岩井駅他 3 駅に設置するインターフォンによる呼び出しに対応する箇所及び時間帯について説明すること。

【文書回答】現在のところ、施策実施後における岩井駅、富浦駅、千倉駅、南三原駅の自動券売機等の稼働時間は初電から終電まで稼働させることとする。なお、インターフォンの対応を含む駅業務全般は業務委託会社にて行うこととなる。

- (会社) 初電から終電まで稼働させるが、高額紙幣は使えない。
- (組合) 券売機のトラブルの対応は。
- (会社) コールセンターが対応することになる。ケースバイケースであるが、ブロック長に連絡して対応することもある。
- (組合) 千円札しか使えないがどうなのか。
- (会社) 一万円札も使える様には出来るが、誤扱い防止のため使えない様にする。
- (組合) 精算機は設置するのか。
- (会社) 精算機は設置しない。
- (組合) 千倉・南三原では精算業務も行うのか。
- (会社) 千倉駅では駅員配置時間帯で実施、南三原駅は朝の通勤・通学の時間帯のみ実施となる。
- (組合) 今回施策実施の地区は、黒字化に向けて多くのイベントを開催して集客を図る箇所であるだけに先日の鹿島線の状況が繰り返されないようにしてもらいたい。
- (会社) しっかり行っていく。

6. 岩井駅他 3 駅の収入金保管場所について説明すること。
8. 車いす対応について現行と変更があるのか説明すること。

【文書回答】現行どおり対応することとなる。

- (会社) 基本的には変わらない。収入金の保管は各駅金庫で行う。回金のペースも変更しない。
- (組合) 締め切りは一週間に 1 回で良いのか。
- (会社) 岩井・富浦・南三原の券売機の締め切りは週 1～2 回、千倉は毎日である。収入金は駅の金庫に入れる。CSP が週に 1 回収する。
- (組合) 巡回の社員が立ち会うのか。
- (会社) 立ち会わない。CSP がカギを開け回収する。
- (組合) 車いす対応も現行どおりの回答となっているが、千倉では番線変更などの対応もあったが、それで良いか。
- (会社) ケースバイケースであるが、連絡を取って番線を振ることもある。
- (組合) こ線橋を渡る時などは要員が揃うまで対応出来ないで良いか。

(会社) 基本的に一人で出来ない事はしないで欲しい。

9. 遺失物などの取扱いについて説明すること。

【文書回答】遺失物については、拠点駅にて管理を行っていく考えである。

(会社) 拠点駅は JR は館山、委託駅は千倉となる。巡回時に回収して、千倉で扱うこととなる。

(組合) 岩井・富浦・南三原での遺失物の取り扱い実績は。

(会社) あまりないと聞いている。

<上総興津駅の営業時間見直しについて>

1. 営業時間を短縮する理由を説明すること。

【文書回答】お客様のご利用状況等を踏まえ体制を見直すこととした。

- (組合) 見直す理由は。
- (会社) ご利用状況を見ながら判断した。
- (組合) 窓口が減っていく中更に不便になると考えるが。
- (会社) 働く人もラクになる。
- (組合) 以前も言ったが働く人がラクになるから良いとはならない。従来仕事を自分たちがラクしたいから辞めるという考えはない。会社の都合である。
- (会社) お客様の利便性と働く人のバランスを見ながら行っていく。
- (組合) この間幾度となく言ってきたが本体で売らないで委託会社に売らせる、窓口の営業時間は終わっているから委託駅で買ってくれがどうなのかである。どう考えてもおかしいと思うが。
- (会社) 不十分なところもあると思うが検討課題である。
- (組合) 新しい物の販売も計画されている様であるが、きちっとした勉強会の開催をお願いしたい。ここでは売るが、隣では売らない、Aさんは売るがBさんは売らないなどアンバランスがある。教育がされない事でそうになっている。管区・ブロックで教育が行われているが、教育のレベルや内容、やらなきゃならないからとりあえずやっている所もある。JRとしてきちっと指導すべきである。
- (会社) 浸透するには時間がかかるが検討したい。

以上の様なやりとりがあった。

佐倉信号所を廃止して千葉の指令から制御することとなる。首都圏から来る特急は多くの線区を通ってくることから影響を受ける事が多く、遅延することが容易に想像がつく。

駅員の巡回も高齢者に自動車の運転を強要する新たな業務である。今まで日勤でいた駅も巡回となり、多くの時間が無人状態となる。会社は「声掛けサポート」「人ならではのサービス」「地域と連携」を公言しているが、窓口廃止・縮小、無人化、顔の見えないインターフォン対応を更に推し進めている。「乗せてやるからお乗り頂く」が徹底されていたが、今は「乗せてやる」である。